

身延中だより

第 7 号 身延町立身延中学校
☎ : 0556-62-0106
令和元年9月11日(水) FAX : 0556-62-3362

「第4回輝桜祭」取り組み、本格化。テーマは「平和」

「第4回輝桜祭」まで、あと3日となりました。今年度の生徒会スローガンは「しあわせ」。生徒が山梨県一幸せな学校を目指そうと、5月の生徒総会で決定しました。このスローガンを具現化すべく日頃から生徒会執行部を中心にして全校一丸になって取り組んでいるところです。『輝桜祭』については1学期から計画を練り、夏休み中も休日返上で精力的に活動してきました。早朝練習や授業時間を使っただけの活動も終盤を迎え、本番さながらの雰囲気です。学年の活動（合唱・演劇・テーマ発表）・全校縦割りの活動（部門）など一人で何役も掛け持ちで準備や練習に取り組んでいます。身延中生のパワーを改めて感じているところです。また、全校合唱では、身延町の合併十五周年記念事業で作成された町の歌「おかえりなさい 少年たちよ」を四部合唱で披露します。少ない取り組み期間でしたが、きれいなハーモニーを奏でてくれるはず。私たちのふるさと身延町にふさわしいやわらかなほんのりする曲です。メロディーラインを私はとても気に入っています。

15日（日）に発表する予定です。会場に足をお運びいただき、身延中の生徒・職員による新しい「身延町の歌」を是非お聞きください。9月10日の山梨日々新聞に平和学習の聞き取り調査を行った2年生の記事が写真入りで紹介されました。山日新聞紙面も是非ご覧ください。戦争体験者の皆様方より聞き取りを行ったことなどは輝桜祭当日に発表します。演劇・テーマ発表・合唱・文化部や吹奏楽部の発表・授業の作品展示等々盛りだくさんの内容です。是非会場まで足をお運びいただき、ご覧ください。



合唱の練習（音取り中）



イメージは『平和』



体育部門（いかだながし）の練習

平和集会を開催しました

8月30日（金）に平和集会を開催しました。今年度の輝桜祭のテーマ『平和』に関連付け、部門担当が進行しました。中学生だけでなく大人でも判断が難しい「憲法九条」について意見交換する場面がありました。指名された人たちが自分の考えを堂々と発表していました。考えをまとめ、全校生徒の前で発表する。とても勇気のいることだと思います。平和の意味や有り難さを改めて確認する場にもなりました。



平和について真剣に考えました

県吹奏楽コンクール・関東・全日中の結果



演奏を終えてほっとしたところでポーズを決めました。

夏季休業中に部活動等でさまざまな活動や取り組みがありました。3年生にとっては最後の大会やコンクールです。

吹奏楽部は西関東大会への出場権獲得はならなかったものの昨年度に引き続き金賞を受賞しました。和太鼓を加えた迫力満点の見事な演奏でした。3年生は、輝桜祭の演奏を最後に引退します。心のこもった演奏を楽しみにしています。体操では2名が関東大会に出場しました。橋爪大和

さんと鈴木大賀さんです。千葉県で開催された大会に山梨県代表として出場し、立派に競技をやり切ったそうです。関東の壁は厚く二人とも順位は70位台でした。また、北海道で開催された全日本空手道選手権大会の女子団体形に3名（榊原由依さん・小松京香さん・榊原碧依さん）が山梨県代表として出場しました。惜しくも初戦で敗退してしまいましたが、気迫あふれる姿は必見です。学校の部活動を続けながら、空手の練習を重ね、全国大会に出場しました。本当に素晴らしいと思います。3年生の皆さん、これまで部活動を立派に牽引していただき、本当にお疲れ様でした。今後は皆さんの目標進路、実現を切に願っています。これまで子どもたちを励まし、部活動を支えていただいた3年生の保護者の皆様方にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

南部署管内交通安全・防犯の弁論大会

9月5日（木）に南部警察署管内の中学生による交通安全・防犯の弁論大会が開催されました。交通安全弁論では2年生の長田涼香さんが優秀賞・依田悠希さんが努力賞に、防犯弁論では3年生の中山蔵之介さんと平田真樹さんがともに努力賞になりました。本校の2年生・3年生も弁論を聴くことができました。大勢の聴衆の前で自分の考えを発表することはとても大変なことですが、本校代表の4名は、立派にやり遂げることができていました。〔文責：校長 松山京介〕